豊見城市幼児教育センター

保こ小のかけはしプログラム通信



令和８年度

Ｎｏ．５

（１１月発行）

本市では、令和６年度から令和８年度の３年間、上田小学校区（上田小学校・上田こども園・あゆみ保育園・へいわだい認定こども園）を「架け橋プログラム」のモデル校区に指定し、保こ小の架け橋期における教育・保育の充実を図っています。本紙を通して、モデル校区での具体的な取組を市内各施設へご紹介していきます。

～地域・学校・行政がひとつになって子どもたちの成長を見守る～

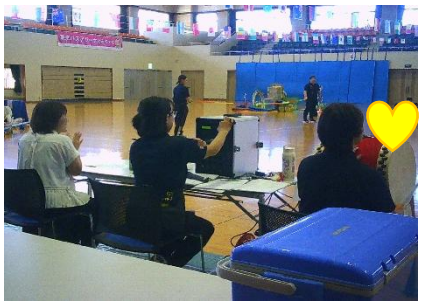
上田こども園　運動会が開催されました!!

架け橋期モデル校区である上田こども園の運動会が開催されました。子どもたちがこれまでの生活や遊びの中で伸び伸びと身体を動かし、友だちと力を合わせて取り組んできた成果を発揮する大切な一日です。

10月９日　運動会の様子(3・4・5歳児クラス)　～架け橋期を支える温かい眼差しに包まれて～

今回の運動会には、架け橋期モデル校区での「切れ目のない支援・接続」を推進・見守る、上田小学校校長先生、保幼こ小連携推進協議会委員長(こども未来部長)、保幼こ小連携推進委員(保育こども園課長)、保育こども園課班長がお招きされました。







就学前の園での姿、そして子どもたちが生き生きと表情を輝かせて躍動する姿を、上田小学校の校長先生をはじめ、保幼こ小連携推進協議会委員長(こども未来部長)、推進委員(保育こども園課長)が直接参観し、地域・学校・行政が共に成長を喜び合う貴重な機会となりました。







子どもたちの「できた！」「楽しい！」という生き生きとした表情があふれる素晴らしい運動会でした。友だちと力を合わせたり、最後まで諦めずに挑戦したりする姿が様々な場面で見られ、就学に向けた学びの基盤がしっかりと育まれていることを感じることができました。

これからも、園・学校・地域と密に連携を図り、子ども一人ひとりが自分らしく輝ける「切れ目のない保幼こ小接続」の実現に向けて、事務局として架け橋プログラムをサポートしてまいります。



通信は、豊見城市HPに掲載しています。

豊見城市幼児教育センター

